

◎ 次の問いに答えましょう。

(1) 右の地図中の^{くなしりとう}国後島・^{えとろふとう}択捉島・^{はぼまいぐんとう}歯舞群島・^{しこたんとう}色丹島からなる^{にほんこゆう}日本固有の^{りやうど}領土を何と云うか、答えましょう。

(2) (1) は現在どこの国に^{せんきよ}占拠されているか。次のア～エから一つ選び、符号で答えましょう。

- ア 中華人民共和国 イ 大韓民国
ウ アメリカ合衆国 エ ロシア連邦

地図



(3) 第二次世界大戦後、日本で新しく^{せいてい}制定された^{けんぽう}憲法は何か、答えましょう。

解答欄

(1)		(2)	
(3)			

◎ 次の問いに答えましょう。

(1) 戦後の民主化について説明している次の文が完成するように、①～③にあてはまる語句を答えましょう。

経済の面では、日本の経済を支配してきた三井、三菱、住友、安田などの①が解体されました。農村では、②が行われ、地主が持つ小作地を国が買い上げて、小作人に安く売りわたしました。その結果、③農が増え、地主が農村を支配する力はおとろえました。

(2) 戦後の改革を指揮した、^{れんごうこくぐんさいこうしうれいかんそうしうれいぶ} 連合軍最高司令官総司令部の略称^{りやくしょう}を何といいますか。アルファベット3字で答えましょう。

(3) 資料のA～Eに適する日付や語句を答えましょう。

【表1 憲法の比較】

旧 憲 法		新 憲 法
(A) 年 2 月 11 日	^{はっぷ} 発 布 ・ 公 布	1946 年 11 月 3 日
1890 年 11 月 29 日	^{せこう} 施 行	(B)
(C) 主 権	^{しゅけん} 主 権	(D) 主 権
^{しんせい} 神 聖 ^{ふかじん} 不 可 侵 ^{とうちけん} で 統 治 権 を 持 っ ^{げんしゅ} 元 首	天 皇	日 本 国 ・ 国 民 統 合 の (E)

(4) 表1の(D)主権は、新憲法の三原則の一つを表しています。残りの二つの原則を答えましょう。

解答欄

(1)	①	②	③	農
(2)				
(3)	A	年	B	年 月 日
	C		D	E
(4)				

組 番 名 前

◎ 右の年表を見て、次の問いに答えましょう。

(1) 年表中の①～③にあてはまる語句を、次から選んで答えましょう。

ベトナム戦争 ドイツ フランス
 朝鮮戦争 国際連合 中華人民共和国

年表

年 代	で き ご と
1948	朝鮮半島に二つの国ができる…………… A
1949	(①) が東西に分断される (②) が成立する
1950	(③) が始まる…………… B
1951	日本が48カ国と講和条約を結ぶ…………… C
1956	日本とソ連との国交が回復する…………… D

(2) 年表中のAについて、北緯38度線を境にできた二つの国のうち北側にできた国名を答えましょう。

(3) 年表中のBの時期に、^{れんごうこくぐんさいこうしれいかんそうしれいぶ} 連合軍最高司令官総司令部の指令で日本につくられた組織が、その後、強化されることになり、名称等も変更されました。1954年につくられた組織は何か答えましょう。

(4) 年表中のCと同時に日本がアメリカと結んだ、アメリカ軍の^{ちゆうりゆう} 駐留などを認めた条約は何か答えましょう。

資料

(5) 年表中のDについて、右の資料はこのときに出された宣言です。この宣言を何というか答えましょう。

1. 日本国とソビエト社会主義共和国連邦との間の戦争状態は終了し、両国の間に平和及び友好関係が回復される。
 2. 日本国とソビエト社会主義共和国連邦との間に外交関係が回復される。

(6) 年表中のDの結果、日本が実現した国際社会との関わりを、簡潔に説明しましょう。

【思・判・表】

解答欄

(1)	①		②		③	
(2)				(3)		
(4)				(5)		
(6)						

歴史3 6章 現代の日本と世界 (1) 第二次世界大戦後の民主化と再建①

< 解答 >

【解答】

(1)	北方領土	(2)	エ
(3)	日本国憲法		

歴史3 6章 現代の日本と世界 (1) 第二次世界大戦後の民主化と再建②

< 解答 >

【解答】

(1)	① 財閥	② 農地改革	③ 自作 農
(2)	GHQ		
(3)	A 1889 年	B 1947 年	5月 3日
	C 天皇	D 国民	E 象徴
(4)	基本的人権の尊重 * 順不同		平和主義 * 順不同

歴史3 6章 現代の日本と世界 (1) 第二次世界大戦後の民主化と再建③

< 解答 >

【解答】

(1)	① ドイツ	② 中華人民共和国	③ 朝鮮戦争
(2)	朝鮮民主主義人民共和国 (北朝鮮)		(3) 自衛隊
(4)	日米安全保障条約		(5) 日ソ共同宣言
(6)	国際連合に加盟し、国際社会に復帰できた。		

【解答】

(1) A

冷たい戦争 (冷戦)

B (15字以内)

ソ	連	な	ど	の	東	側	陣	営	に	対	抗	す	る	
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	--

15

(2)

日	本	で	軍	需	物	資	を	生	産	10
し	,	輸	出	し	た	か	ら			20

【解説】

- (1) 第二次世界大戦後、アメリカを中心とする資本主義陣営（西側陣営）と、ソ連を中心とする社会主義陣営（東側陣営）に分かれて対立しました。米ソは直接戦争をしない状態であったため冷たい戦争（冷戦）といわれました。
- 冷戦の影響は、中国や朝鮮半島などアジアにも及んでいたため、アメリカは日本に対して、アジアでの社会主義陣営の広がりを食い止めるための役割を求めました。
- (2) 朝鮮戦争が始まると、アメリカ軍は沖縄や日本本土の基地から朝鮮戦争に出兵しました。その際に、アメリカは大量の軍需物資（軍事物資）を日本に注文しました。これにより、特需という好景気がおこり、戦後復興が進んだと言われています。